
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第42号(2018.6.11)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第42号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、地域全体で取り組む田んぼアートを通して、地域の活性化から全国的な交流まで発展した組織を紹介します。

事務局からは、熱中症対策や全国事例研究会の参加者募集開始、「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」を募集中についてお知らせします。

---第42号の目次-----

1. 活動組織の活動紹介

☆グリーン檜津（福井県丹生郡越前町）☆

2. 熱中症対策について

3. 全国事例研究会の参加者募集開始！

4. 「ディスカバー農山漁村（むら）の宝」を募集中！

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介

～グリーン^{かしづ}榎津(福井県^{にゅうぐんえちぜんちやう}丹生郡越前町)～ ■

～地区概要～

福井県嶺北地方に位置する越前町の西部にある中山間地域を拠点に活動。

取組面積は、田 37.6ha、畑 0.7ha。

保全管理する施設は、水路 14.1km、農道 5.7km、ため池 1箇所。

～主な取組～

◎本組織は、集落全体で行う草刈りなどの農地維持活動や地域の子供たちを対象にした農業体験、親子で参加する生き物調査などの環境保全活動を通して地域の活性化に取り組んでいます。

◎特に力を入れている活動は、平成 20 年度から始めた「田んぼアート」の取組です。多くの地域住民が活動に参加することで、地区に一体感が生まれました。現在では、全国的な交流にまで発展しており、昨年は当地で「2017 全国田んぼアートサミット in 越前町」が開催され、全国の方々との親交を深めることができました。今後とも、こうした活動を継続しながら、より魅力的な「榎津」となるように取り組んでいきます。

◎今年の田んぼアートのデザインは「豊穡とはぴりゅう」です。6月後半から7月にかけて見頃を迎えますので、壮大な田んぼアートの見学に越前町の榎津を訪れてみて下さい。

(※はぴりゅうとは、福井県で本年度開催される「福井しあわせ元気国体・福井しあわせ元気大会」の大会マスコットです)

〇グリーン榎津の取組はこちらから！（グリーン榎津 HP）

<http://www.g-kashizu.jp/art.php>

〇グリーン榎津の Facebook はこちらから！

<https://www.facebook.com/田んぼアート榎津-292882814205105/>



田んぼの生き物調査



田んぼアートの田植え体験



田んぼアート作品

■2. 熱中症対策について ■

農作業中の熱中症による死亡者数は、毎年 20 人程度で推移し、特に 7、8 月に集中しています。作業中は知らず知らずのうちに汗をかき熱中症にかかっている人が多く、特に、ご年配の方は発汗量が多く脱水しやすいことから十分に気をつけることが必要です。気象庁の発表によると、昨年同様、3ヶ月予報（6～8月）では全国的に平均気温が高い見込みとなっており、今年の夏も農作業や組織での共同活動の際には、熱中症対策が重要になります。

農林水産省のホームページに掲載している「農作業中の熱中症対策について」では、実際に起こった熱中症による死亡事故の事例を踏まえ、暑さ指数を参考にした作業量の目安や熱中症が疑われる場合の対処法など具体的な熱中症対策について詳しく解説しています。

こうした情報を参考にし、夏場の共同活動の際は、こまめに水分や塩分を摂取し、休憩をしっかりとるなど十分に注意して行って下さい。

○「農作業中の熱中症対策について」はこちらから！（農林水産省 HP）

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/index-64.pdf

○「熱中症対策ポスターについて」はこちらから！（農林水産省 HP）

http://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/attach/pdf/index-61.pdf

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■3. 全国事例研究会の参加者募集開始！ ■

全国の活動組織等の方々が一堂に会する多面的機能支払交付金事例研究会を今年も開催いたします。本年度は初の地方開催として、環境先進県・滋賀県にて実施いたします。

6月4日（月）より当省ホームページにて参加者の募集を開始しました。活動組織の皆様や自治体、推進組織のご担当者様等のご参加をお待ちしております。

<本年度の開催情報>

▽日時▽

一日目：平成 30 年 10 月 30 日（火）

・ 13 時 00 分から 17 時 00 分まで 「事例発表」

二日目：平成 30 年 10 月 31 日（水）

・ 9 時 00 分から 12 時 00 分頃まで 「現地視察」

▽場所▽

「事例発表」

滋賀県立男女共同参画センター（G-NETしが）大ホール（滋賀県近江八幡市鷹飼町 80-4）

【JR 近江八幡駅南口より徒歩 10 分】

「現地視察」

- ・魚のゆりかご水田協議会（滋賀県東近江市栗見出在家町）
- ・箱庭の里 奥嶋の集い（滋賀県近江八幡市島町）

※集合・解散は JR 近江八幡駅前を予定しています。

▽テーマ（予定）▽

1. 生態系の保全
2. 多様な団体の参画による活動継続の工夫
3. 事務負担軽減に向けたシステム化の推進

▽詳細・参加申込方法▽

以下のホームページで詳細をご確認の上、「5.参加申込要領」からお申込ください。

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H30.html

▽申込締切▽

平成 30 年 8 月 24 日（金）12 時 00 分まで

（参加申込の締切後、事例発表・現地視察それぞれの参加者について当方で決定し、参加者の決定通知をいたします。お申込が定員を上回りご参加頂けない場合も、その旨ご連絡します。）

▽昨年度の開催報告はこちら▽

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/jirei_kenkyu_kai/H29.html

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■4.「ディスカバー農山漁村(むら)の宝」を募集中！ ■

「ディスカバー農山漁村の宝」では、現在、優良事例の募集を行っています。

「ディスカバー農山漁村の宝」は、「強い農林水産業」、「美しく活力のある農山漁村」の実現のため、農山漁村の有するポテンシャルを引き出すことにより地域の活性化、所得向上に取り組んでいる優良事例を選定し、全国に発信するものです。

農山漁村、農林漁業の振興に関する取組であれば幅広く応募の対象となっており、これまでには、多面的機能支払の活動組織も選ばれています。

また、選定された場合、農林水産省ホームページ等での活動の紹介や様々なイベントへの出展支援を通じて、全国的な情報発信が行われます。

多くのご応募をお待ちしておりますので、是非、わが町、わが村の「宝」を応募してみませんか。

▽応募期間▽

平成30年8月13日(月)まで

▽詳細・応募方法▽

「ディスカバー農山漁村の宝」や募集に関する詳しい情報は、こちらをご覧ください。

<https://www.discovermuranotakara.go.jp>

【農林水産省 都市農村交流課】

■編集後記■

6月に入り、西日本から関東甲信まで梅雨入りしたようです。雨が降った後の共同活動の作業は、足元がぬかるんでいる場合があるので、十分に注意して下さい。

6月中旬になると私の実家では、梅の収穫が始まります。小さい頃から祖母が漬けた梅干しを食べていますが、これがめっちゃくちゃ酸っぱいんです！でも、この味に慣れてしまうと、他の梅干しでは物足りなく感じますね。最近、祖母も高齢になり農作業を行っていません。その代わりに、母が梅干しの作り方を教えてもらって作っていますが、なかなか祖母のように上手に漬けるのが難しいようです。昔ながらの家庭の味や作り方を繋いでいくことの大切さを感じ、これからは私も作り方を教えてもらい記録しておこうと思います。

◇バックナンバー◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→



◇平成30年度多面的機能支払交付金のあらまし◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

◇「多面的機能支払交付金のロゴマーク」◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。どんどんご活用ください！！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx



高めよう 地域協働の力！

◇配信先メールアドレスの変更・配信解除等◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！

tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

農林水産省農村振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：藤田）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
